

厚生労働省

がん研究班による

アガリクス最新情報



iMB アイ・エム・ビー株式会社

「アガリクス栽培場」をご案内いたします
アイ・エム・ビー株式会社の
自社栽培場「きのこ工房®」[福岡県朝倉市] ~アガリクスができるまで~



お客様からのおたより

なによりも免疫力が大事！

神奈川県在住 利根川 様 80歳

ご購入商品：[醸酵アガリクス]
[アガリクス100]

18年間ありがとう！

大阪府在住 加形 様 65歳

ご購入商品：[アガリクス100]



慢性リハビリといわれ、抗ガン剤治療で
6ヶ月何 続きました。副作用も大変、食欲が
あり、最後にPET検査の結果、癌なし
と言われました。
「Fでも「免疫力」が大事との事、これからも
アガリクス100を飲んで続けます。よろしくお願い
致します。

神奈川県(女性 80歳) 利根川

(原文のまま)

18年間ありがとう！

大阪府在住 加形 様 65歳

ご購入商品：[アガリクス100]

母が子宮癌で3ヶ月と言われました
アイ・エム・ビーのアガリクス100を会って
去年元になるまで手術もしないで
20年近く再発もしないで
元気に生活させて頂きました。
ありがとうございます。(ステージ3へXでして)(原文のまま)

iMB アイ・エム・ビー株式会社
〒838-0065 福岡県朝倉市一木1070-10



インターネット
でのお申込み

<http://www.mush-imb.co.jp>

お電話での
お申込み

0120-763-330
(9:00~21:00/年中無休)

FAXでの
お申込み

0120-788-595
(24時間自動受信/年中無休)

がんの代替療法の科学的検証と臨床応用に関する研究

(厚生労働省がん研究助成金を用いた公的研究)

帝京大学医学部臨床研究医学講座 大野智ら



2008年から計画・立案され
ていた厚生労働省管轄の『がんの
代替療法の科学的検証と臨床応用
に関する研究』の結果が、世界的に
権威のあるアメリカの学術誌
「Complementary Therapies
in Medicine」に掲載されました。

アガリクスの科学的安全性については、
他のサプリメントよりも厳しい試験の
もと、特別なキノコアレルギーの方を
除けば、すでに確立されており、近年では
2011年にも論文発表されています。
今回は、アガリクス摂取によるQOL
(生活の質)改善に

対するヒト臨床
試験論文が受理。
発表された次第です。

日本産アガリクスを6ヶ月間連続摂取
した「H-QOL」(生活の質)改善への
影響を調べた。1日摂取量は1・8gが23
人、3・6gが22人、5・4gが22人。身体
の痛みや心の健康などのQO」を評価
した。

ある「H-QOL」という評価法を用いて
飲用前と飲用6ヶ月後のQO」を比較
した。

このように国の公的研究機関で現在
も積極的にアガリクスの有用性・安全
性について動物およびヒト臨床試験が続
けられています。そして摂取すること
による科学的有用性がつぎつぎと明ら
かになり、安全性がさらに確立されて
います。

〈学術誌〉
Complementary Therapies in Medicine
Volume 21, Issue 5 , Pages 460-467,
October 2013.



Complementary Therapies in Medicine
Volume 21, Issue 5 , Pages 460-467, October 2013

Quality of life improvements among cancer patients in remission following the consumption of *Agaricus blazei* Murill mushroom extract

Satoshi Ohno, Yoshihiko Sumiyoshi, Katsuyoshi Hashine, Akitomi Shirato, Satoru Kyo, Masaki Inoue

published online 12 August 2013.

Abstract **Full Text** **PDF** **References**

Summary

Objectives

The aim of this preliminary clinical study was to assess if the daily intake of *Agaricus blazei* Murill (ABM) granulated powder (SSI Co., Ltd., Tokyo, Japan) for 6 months improved the quality of life (QOL) in cancer patients in remission.

Design

Open study.

Setting

Subjects diurnally took 1 (1.8 g; N = 23), 2 (3.6 g; N = 22), or 3 (5.4 g; N = 22) packs/day orally for 6 months.

Main outcome measures

The SF-8 Health Survey questionnaire was used to evaluate the QOL. The differences between the SF-8 baseline scores at the time of entry and 6-months after ABM treatment were evaluated.

Results

The results showed a significant improvement in QOL in both physical and mental components. More specifically, QOL effects of ABM in different genders showed males improved physical components, while females improved only mental components. QOL effects in the different age groups showed that ages 65 and under improved mental components, while ages 66 and older improved physical components. Furthermore, with respect to optimal dose effects of ABM with respect to QOL improvement, two packs per day for 6 months showed improvements in both physical and mental components.

Conclusion

This preliminary longitudinal clinical study demonstrated that daily intake of ABM appears to improve both physical and mental components based on SF-8 qualimetric analysis.

Keywords: *Agaricus blazei* Murill, QOL, SF-8, Cancer survivor, Clinical trial

論文タイトル:
経過観察中のがん患者に対するアガリクス・ブラゼイ・
ムリル茸エキスによる生活の質改善

(論文一部抜粋)

アガリクス品質世界一をめざして
私たち日々真摯な姿勢で
研究開発に取り組んでいます

国内・
国際特許

アイ・エム・ビー株式会社が
アガリクスの栽培特許を取得した国々です

発明の名称
【アガリクス茸の子実体の人工菌床栽培方法】

（フィリピン）1-1998-00530 （中国）第171078号 （韓国）0436202 （インド）188954 （アメリカ）US 6,378,244 B1 特許第3781434号

『アガリクス』
なのです。